

INDEX シゴトガイドは勤務エリア別編集です。

医療・介護福祉・歯科関連

※巻頭の求人特集をこらしてください。

複数エリア

苫小牧 東エリア

苫小牧・近郊

苫小牧 中央エリア

苫小牧 西・白老エリア

室蘭・登別・伊達エリア

道内・道外

ナイトワーク

CONTENTS

9 / 4

No.219

医療・介護福祉・  
歯科関連特集

.....  
障がい者  
雇用支援  
キャンペーン

求人特集

建設業界・関係者の挑戦  
地域で取り組み、  
はぐくむ人材

巻頭読物

あなたにピッタリな  
シゴトを探す  
シゴトまでのガイド

巻末読物

# 地域で取り組み、はぐくむ人材

地域の建設業を担う若者を育成

就職へのステップを支援し温かく見守る

6月から苫小牧地域職業訓練センターで

「若者人材育成事業」が行われています。

3年計画の苫小牧市委託事業として始まり、今年はずいに3年目。

これまで修了生を市内企業に送り出して実績を重ね、

今年度は、正社員としての就職を目指す

10代から30代の若者10人を迎えています。

急速に進む業界の高齢化に歯止めをかけ、

地域を活性化するため今後も事業継続を望む

同センターで、研修の重要性を伺いました。



## 若者人材育成事業

【平成29年度事業の主な内容】

### 研修期間

平成29年6月1日～平成30年2月28日

- 6～9月／センター内での座学・実習、企業見学など
- 10～2月／職場勤務体験

### 主な研修内容

就職基礎能力研修(ビジネスマナーなど)、  
実務講習(安全、内装、建具、大工、建築配管など)

### 取得可能資格

フォークリフト運転、小型移動式クレーン運転、玉掛け、  
高所作業車運転、アーク溶接、丸ノコ、低圧電気取り扱いなど

### 研修期間中の待遇

- 賃金／日額6,500円(研修全期間支給)
- 研修時間／8:45～17:30(休日／土・日・祝日)



## 「まずやってみよう」と橋渡し



苫小牧地域職業訓練センター  
事務局長  
石田 大蔵さん(66歳)

人材育成の事業は苫小牧市から助成を得て、仕事を探している30代までの若者を対象に行っています。動き手の高齢化が急速に進むと同時に若者の減少が著しい業界の活性化を目的として、今年で3年目。昨年は介護職の研修生も募りましたが、今年度は業種を建設業一本に絞り、実務の基本を数多く体験してもらっています。

体験の機会を数多く持つと意外なおもしろさが発見でき、興味が無かった職種にも目が向いて、仕事の選択肢が増えています。現代はスマホやパソコンであらゆる情報が簡単に手に入るため、さまざまな事柄に対してイメージが先行しがちです。そうした若者達に「まずは体を使ってやってみようよ」という気持ちでカリキュラムを組んでいます。

また、実社会の雰囲気や、そこで働く人たちとも接してほしいと考え、研修期間の約半分を職場体験に充てています。そして目指すは、就職。センターを飛び出して現場体験を重ねると実社会でのマナーが徐々に身に付き、就職率も上がります。若手を求める業界と正職員として働きたい若者の橋渡し役として、これからも支援を続けます。

## 働く基本はコミュニケーション



苫小牧管工事業協同組合  
総務  
豊口 文吾さん(37歳)

私は若者人材育成事業の講師派遣を担当し、講師も務めています。今年7月、2日間で行った建築配管基本実習では、2級技能士の国家試験と同じ課題に挑戦してもらいました。数名チームで図面通りに塩化ビニール、鉄、銅の管をそれぞれ曲げ、組み合わせさせて配管する、住宅の給排水管の基本実習です。

作業のポイントには、綺麗に仕上げで水漏れさせないこと。さらに、一人ひとりが自主性を持ちながらどれだけ協力し合っているか、という点にも注目します。また、力仕事や後片付けといった、物作りには一見して結びつかないような地味な作業も率先してできているか、舞台裏の部分もチェックしています。それは、どんな仕事でも、大切な基本は世代や背景の異なる仲間とのコミュニケーションであり、新人となれば、先輩達に積極的に教えを請う姿勢も必要だからです。

わずか2日の間にも研修生達は作業に興味を持って成長してくれるので、それを見るのが何よりうれしいです。建設業は成果が何十年も街に残る仕事。研修生の活躍に期待して、今後も人材育成に携わっていきます。

## できることをマイペースで



若者人材育成事業 研修生  
いわや  
岩谷 佳祐さん(28歳)

研修は初めて体験することが多く、大変なためになっています。大工実習の物置作りでは木材の墨付け(印付け)から切断、組み立てまで行い、達成感があつて楽しかったです。僕は人と接することに苦手意識があり、黙々と体を動かす作業が好きなので、建設業は自分に合っていると感じます。実習は数名でチームを組むことが多いため意識してコミュニケーションを取るようになっていたら、研修メンバーに釣り好きが多いことが分かり、その影響で僕も一緒に海釣りに行くようになりました。

実は大学時代、勉強する意味や卒業後の方向性に疑問や不安を抱き、家にこもって出られなくなり中退しました。その後、若者の就労や自立を支援する「とまこまい若者サポートステーション」に通ったお陰で徐々に社会生活への自信を取り戻し、そこでこの研修のことも知りました。

今年の春の研修生募集説明会で、講師の「正社員になった後、さらにその先に大きな目標を持つことが大事。幸せになるために働くんだ」という言葉に惹かれました。今は研修を受けることで、かわりたい仕事が見えてきたところです。これからも自分のペースのまま、できることを続けていこうと思っています。



### 一般社団法人 苫小牧地域職業訓練センター運営協会

■住所 / 苫小牧市新開町4丁目6-12  
■電話 / 0144-55-6622

苫小牧市における、事業主・労働者・求職者・一般市民等の求めに応じて、さまざまな職業訓練を実施。労働者の教育訓練の体制を整え、地域経済の発展に貢献する。

